

明日の夢、人から人へ。あなたの「みやぎん」を目指して

# miyagin

mini  
report

Information

2022年9月期

宮崎銀行ミニディスクロージャー誌  
[2022年4月1日～2022年9月30日まで]



# 90周年を迎えて

皆さまには、平素から宮崎銀行をご利用いただき、誠にありがとうございます。

また、2022年9月の台風14号により被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

当行は、2022年8月2日に創立90周年を迎えました。1932年の設立以来、当行は「地域との共存共栄」を経営理念として、地域経済の発展



取締役頭取  
杉田 浩二

に努めてまいりました。地域社会、お客さま、株主さま等すべてのステークホルダーの皆さまの永きにわたるお引き立てに深く御礼申し上げます。

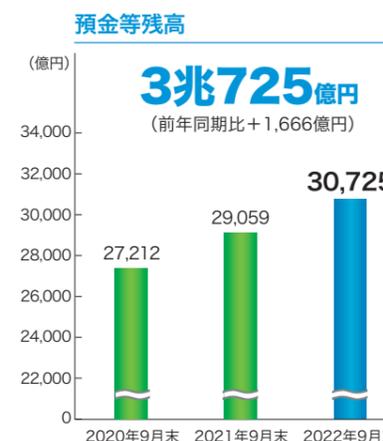
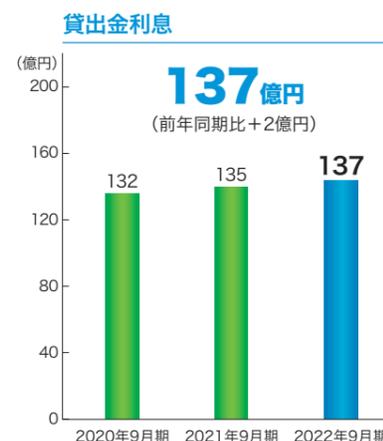
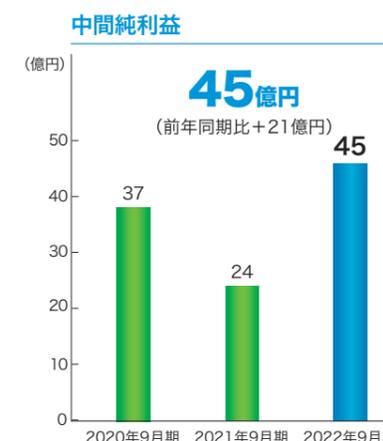
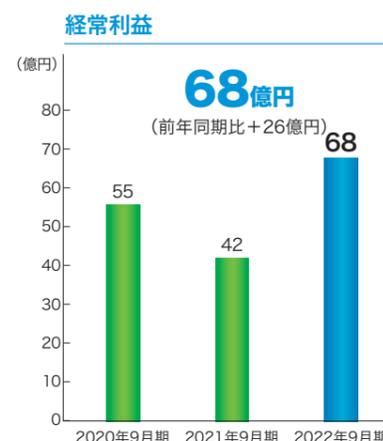
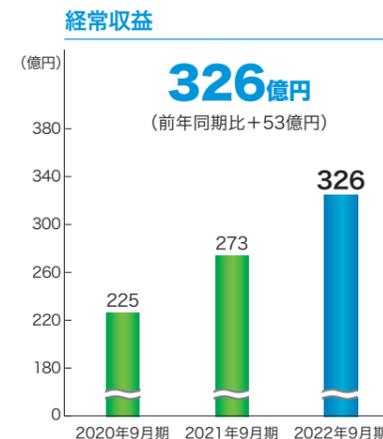
さて、地域経済を取り巻く環境は、新型コロナウイルス感染症第7波の到来、ロシア・ウクライナ危機の長期化、急激な円安進行、物価高など一層厳しさを増しております。そうした中、当行は地域経済を支える地方銀行として、お客さまの資金繰り支援に加え、課題解決や経営改善等のコンサルティング、事業継続支援など、さまざまな支援を行ってまいりました。引き続き、地域経済の持続的な成長に向け、役職員一丸となって誠心誠意取り組んでまいります。

2022年度上半期を振り返りますと、預貸業務、預り資産業務、ソリューション業務、市場運用業務の4大コア業務の深掘りに加え、「地

域のサステナビリティ」を志向したサービス・取り組みを強化することで計数面においてもますますの成果となりました。2022年度は現中期経営計画「With You」の最終年度であります。引き続き、計画達成に向けまい進する所存であります。

社会の複雑性・不確実性が一層増す中、地方銀行は「サステナビリティ」を起点としたビジネスモデルの変革が求められております。デジタル化や気候変動等の大きな社会変化に対して、お客さまは多くの課題に直面しております。そうした課題に対して当行が主体的に解決策を講じることが、結果として、地域と当行の持続的な成長につながると考えています。当行はこれからも地域のリーディングバンクとして、お客さまと地域の「新しい未来」の実現に向け、果敢にチャレンジしてまいります。引き続き、宮崎銀行をご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

## [宮崎銀行 2022年9月期決算ハイライト]



## 株式についてのご案内

- **事業年度** / 毎年4月1日から翌年3月31日までの1年といたします。
- **定時株主総会** / 毎年6月に宮崎市で開催いたします。
- **配当金** / 期末配当金は、毎年3月31日現在の株主の皆さままたは登録株式質権者さまに定時株主総会終了後、お支払いいたします。中間配当を行う場合は、取締役会の決議により毎年9月30日現在の株主の皆さままたは登録株式質権者さまに、お支払いいたします。  
なお、配当金のお受け取りには、当行本支店、出張所の預金口座へのお振り込みをご利用いただけますと、早くて便利です。
- **基準日** / 定時株主総会については3月31日といたします。  
その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。
- **公告方法** / 当行ホームページに掲載いたします(電子公告)。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、宮崎日日新聞および日本経済新聞に掲載いたします。
- **株主名簿管理人** / 東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号 日本証券代行株式会社
- **同事務取扱場所** / 福岡市中央区天神二丁目14番2号  
日本証券代行株式会社 福岡支店  
☎(092)741-0284
- **郵便物送付先・お問い合わせ先** / 〒168-8620 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 日本証券代行株式会社 代理人事部  
☎0120-707-843
- **各種手続のお申し出先** / (1)未払配当金のお支払いについては、株主名簿管理人にお申し出ください。  
(2)住所変更、単元未満株式の買取・買増、配当金受取方法の指定等については次のとおりお願いいたします。  
①証券会社をご利用の株主の皆さまは、お取引の証券会社へお申し出ください。  
②証券会社をご利用でない株主の皆さまは、特別口座の口座管理機関である日本証券代行株式会社へお申し出ください。

©2022年度中間期の詳細な決算情報が記載されたディスクロージャー資料は、2023年1月末に当行ホームページに掲載いたします。

宮崎銀行は

# 「持続可能な開発目標の達成に向けて」

さまざまな取り組みを行っています。



「SDGs」は持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals) の略称です。国連は2015年に世界の国や人々が取り組むべき共通の課題、具体的には気候変動への対応や貧困・飢餓の解消、教育機会の平等など17の目標と169のターゲットを設定し、それらを2030年までに達成することを採択しました。誰一人取り残さないと宣言しているのも特徴です。

持続的な成長を実現するには、地球環境に過度な負荷をかけないといった規制の強化も求められており、企業活動や投資にも影響を及ぼし始めています。

## Environment

### お客さまのCO2排出量削減を支援します！



2022年5月、お客さまのCO2排出量削減に向けた取り組みをサポートするため、e-dash株式会社と業務提携をしました。カーボンニュートラルの実現に向け、CO2排出量可視化・削減に向けた取り組みを支援し、お客さまのSDGsや脱炭素に関する課題解決をサポートしてまいります。



ビジネスソリューション部 岩見 伸彦



## Environment

### みやぎんグリーン私募債の取り扱いを開始しました



ビジネスソリューション部 山野内 壮

2022年7月、みやぎんグリーン私募債「地球の未来」の取り扱いを開始しました。「地球の未来」は、脱炭素社会実現に取り組む発行企業さまを応援するとともに、引受手数料の一部を優遇し、その優遇分を原資に発行企業さま名義にて指定する「CO2の削減や環境問題に取り組む団体」へ金銭寄付を行うことで、地球のカーボンニュートラルの実現を後押しする商品です。今後もお客さまのさまざまなニーズにお応えし、持続可能な地域社会の実現を目指してまいります。



## Environment

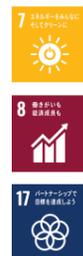
### 環境省「地域脱炭素融資促進利子補給事業」の指定金融機関の採択



営業統括部 日高 裕貴



2022年7月、環境省の「令和4年度地域脱炭素融資促進利子補給事業」の指定金融機関に宮崎県内ではじめて採択され、お客さまの再エネ・省エネ設備投資を後押しすることを目的として、利子補給事業の取り扱いを開始しました。本事業は、省エネルギー化設備や再生可能エネルギー設備の導入など、脱炭素化に向けた設備投資を行う民間事業者さまに対し、最大1%、最長3年にわたり実質的な金利負担が軽減されるものです。「みやぎんSDGs宣言」のもと、持続可能な地域経済および社会の構築に向け、積極的に取り組んでまいります。



## Social

### 台風14号に関する相談窓口を設置しました



営業統括部 宮元 さつき

2022年9月に発生した台風14号の影響を受けられた皆さまに対する相談窓口を設置しました。払い出し等各種手続きに関するご相談、住宅ローン火災保険のご相談、リフォーム資金のご相談、その他お借り入れに関するさまざまなご相談に対し、きめ細かく弾力的・迅速な対応に努めました。災害時の金融機能の維持、被災者等支援に引き続き取り組んでまいります。



## Social

### 「Web伝票作成サービス」の取り扱いを開始しました

2022年4月、無料で当行のホームページから窓口でのお手続きに必要な伝票を作成できる「Web伝票作成サービス」の取り扱いを開始しました。事前にお取引伝票を作成していただくことで、窓口でのお手続きがスピーディに完結します。今後もお客さまの利便性向上につながる質の高いサービスを提供してまいります。



事務統括部 杉野 浩史



## Social

### 「外国送金依頼書Web作成サービス」の取り扱いを開始しました



国際部 上西 弘樹

2022年9月、無料で当行ホームページから外国送金のお手続きに必要な情報を入力できる「外国送金依頼書Web作成サービス」の取り扱いを開始しました。インターネットから窓口でのお手続きに必要な外国送金内容を入力することで、二次元コードを作成することができ、窓口でのお手続きがスピーディに完結します。今後も、お客さまの利便性向上につながる質の高いサービスを提供してまいります。



※写真はイメージです



※写真はイメージです



## Social

### キャッシュレス決済サービスとの口座連携の充実を図っています

2022年4月に「Bank Pay」、同年5月に「au PAY」、同年7月に「PayPay」、同年9月に「d払い」「TOYOTA Wallet」と口座連携を開始しました。当行に普通預金口座のキャッシュカードをお持ちの個人のお客さまが対象で、各サービスへ当行の口座を登録することでより便利に加盟店でのキャッシュレス決済がご利用いただけます。これからもデジタルサービスの拡充を図り、お客さまの利便性向上やキャッシュレス社会の実現を目指してまいります。



経営企画部 徳丸 志穂



Social

「宮崎銀行toto」の取り扱いを開始しました



経営企画部  
山口 竜佳彰

2022年9月、スポーツくじ「宮崎銀行 toto」の取り扱いを開始しました。スマートフォンやパソコンから宮崎銀行totoに会員登録をいただくと、当行の普通預金口座から「toto」、「BIG」、「WINNER」の購入や当せん金の受け取りがスムーズに行えます。スポーツくじの売り上げの一部は、各種スポーツの選手や指導者の育成、スポーツイベントの開催など、日本全国のスポーツ振興のために役立てられ、スポーツを通じた地方創生に貢献しています。



※写真はイメージです

宮崎銀行 toto スポーツくじ



Social

高鍋信用金庫との事業承継・M&A業務に関する協定を締結しました！



ビジネスソリューション部  
牛嶋 祐太郎

2022年8月、高鍋信用金庫と「事業承継・M&A業務に関する協定」を締結しました。それぞれが持つ情報や機能およびノウハウを活用して、お客さまの事業承継・M&A等に関するニーズにお応えし、お客さまの発展に寄与することを目的としています。お客さまの事業承継等の課題解決に取り組み、地域の活性化、雇用やサプライチェーンの維持に貢献することで、地域経済の持続的発展に寄与してまいります。



Governance

情報開示の充実に努めます！



経営企画部  
春田 侑樹

2022年9月、ホームページのリニューアルを実施しました。当行は東京証券取引所の新市場区分において最上位の「プライム市場」へ移行し、より高いコーポレート・ガバナンス水準の具備と投資家との建設的な対話を実践し、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上へ積極的に取り組んでおり、さらなる情報開示の充実に努めてまいります。



Social

皆さまの資産形成をお手伝いします！



マネーコンサルティング部  
四本 渉

2022年4月、個人のお客さまを対象にした投信ロボットアドバイザー「投信のミカタ」の取り扱いを開始しました。簡単な複数の質問に回答することでリスク許容度や運用スタイルを判断し、当行の取扱投信銘柄からリスク許容度に適した推奨銘柄を選定するサービスです。さらに、同年8月には積立投信の最低購入金額の引き下げを行い、月々1,000円から積み立てを始めることができ、長期の資産形成の手段としてさらにご利用いただきやすくなりました。多様化するお客さまの資産運用ニーズに幅広くお応えするため、サービス・ツールの拡充に取り組んでおります。



Social

中小企業庁・地域中小企業人材確保支援等事業の受託

2022年6月、当行グループで人材紹介事業を展開する宮銀ビジネスサービス株式会社は中小企業庁が実施する「地域中小企業人材確保支援等事業」の事業者を選定されました。人材確保による中小企業の経営課題解決を広く普及させることを目的に、県内の地域金融機関と連携し、人材紹介に関するノウハウの展開を含む仕組み作りを主導的に実施しています。当行グループでは引き続き、中小企業の持続的な成長に資する人材紹介事業を積極的に展開することで、地域経済の発展に貢献してまいります。



ビジネスソリューション部  
真柴 祐希



第1回金融機関向け勉強会



持続可能な地域経済の成長

環境保全につながる設備資金や女性活躍関連資金など、「環境」や「社会」に貢献する投融資を当行が定めた定義に沿って抽出し集計しています。地域金融機関として、金融の面からSDGsの達成に向け取り組んでいます。

持続可能な地球環境の形成

住宅ローンや預り資産業務の窓口でのタブレットの利用や「みやぎんアプリ」での非対面取引を推進するなど、業務のデジタル化を図ることでペーパーレスの取り組みを推進しています。設備面では、本部棟や営業店のLED化は計画の84.8%が終了し、電気自動車・PHV自動車は14台の入れ替えが完了しています。EV充電スタンドは6店舗、太陽光発電設備は11店舗に設置しています。

持続可能な地域社会の実現

2021年11月から地元企業のSDGsの取り組みを支援するため、「SDGs経営支援サービス」の取り扱いを開始しました。企業だけでなく、地域の未来を担う子供たちに向けてもセミナーを実施するなど、地域へのSDGsのさらなる普及のため、積極的に取り組んでいます。



女性起業家ビジネスプランコンテスト



SDGs普及セミナー

2021年度「みやぎんSDGs宣言」の成果

当行は、2020年3月に「みやぎんSDGs宣言」を制定し、2023年3月末までに取り組む目標を設定しています。

取り組み内容	目標	2021年度成果	達成率
持続可能な地域経済の成長	SDGs/ESG関連投融資(新規実行額) 3カ年累計1,000億円	424億円 (累計801億円)	80.1%
持続可能な地球環境の形成	行内温室効果ガス削減 (2017年度比) 10%削減	16.6%	166%
持続可能な地域社会の実現	SDGs普及セミナー 3カ年累計100回	140回 (累計144回)	144%

# IT・デジタル化を支援します

社内にこんな問題はありませんか？

簡単な作業を自動化したい

災害発生時の安全確認を効率的に行いたい

勤務時間の集計が大変！

顧客情報を営業に活用したい

年末調整の入力ミスをなくしたい

承認・決裁確認に時間がかかる

社内で情報を共有したい

その問題、IT・デジタル化で  
解決できます！

*Digital Transformation*

IT・デジタル化のお悩みは、みやぎんへご相談ください  
ビジネスソリューション部 ITコンサルティンググループ

パソコンでらくらく伝票作成！ 伝票の手書きが不要！！

みやぎんのホームページで“お取引伝票”や  
“外国送金依頼書”が事前に作成できます！

## Web伝票作成サービス

対象のお取引

お預け入れ・お引き出し・お振り込み・  
両替・税金払込・総合振込・給与振込

サイトへ  
アクセス!!



### ご利用の流れ

- 1 PCで入力**  
スマートフォンでは  
ご利用いただけません  
必要事項を  
ご入力ください
- 2 帳票ファイルを  
ダウンロード**  
できあがった書類を  
PCへダウンロード  
します
- 3 印刷**  
コピー用紙(A4)に  
印刷してください
- 4 ご来店**  
窓口にご持参  
ください

**POINT 1 利用手数料無料**  
利用手数料は無料であり、  
利用申し込みや事前の登録は  
不要です

**POINT 2 作成データを繰り返し利用可**  
●一度作成した伝票データは  
保存して繰り返し利用でき  
ます  
●保存データは必要な際にアップ  
ロードしてご利用いただけます

**POINT 3 便利な機能**

- 振り込み手数料、両替手数料の算出が  
不要です
- 通帳にカナ摘要が入力できるよう  
になります(対象通帳：お預け入れ、お引き出し)

『デンキダイ』と入力

通帳摘要	72494	年月日	00-00-00	お払込金額	10,000	お振り金額	2,2394
------	-------	-----	----------	-------	--------	-------	--------

カナ・英数でご入力ください

## 外国送金依頼書 Web作成サービス

サイトへ  
アクセス!!



### ご利用の流れ

- 1 PCやスマート  
フォンで入力**  
必要事項を  
ご入力ください
- 2 二次元コード  
を印刷**  
スマートフォン・  
タブレットの場合は  
スクリーンショット
- 3 ご来店**  
表示された二次元  
コードを窓口  
にご持参ください

- インターネットから窓口でのお手続きに必要な外国送金内容  
を入力できるサービスです。
- 事前に外国送金内容をご入力いただくことで窓口でのお手続  
きが簡単・スピーディになります。
- 一度作成したデータをお客さまのパソコン、スマートフォンな  
どに保存して繰り返し利用できます。